

個別報道資料作成項目

新型コロナウイルス感染症対策

事業名	担当部	頁
新型コロナウイルスワクチン接種を円滑・着実に進めます	健康部	1
「新型コロナこころのフリーダイヤル」の開設について —ひとりで抱え込まないで 話してください、あなたの気持ち—	健康部	3

新型コロナウイルスワクチン 接種を円滑・着実に進めます

堺市では、令和2年度に引き続き、新型コロナウイルスワクチンの接種事業に取り組みます。

新型コロナウイルス感染症のまん延を防止するため、国の指示に基づき対象者の方に接種券（クーポン券）を送付し、市内の実施医療機関などで接種を受けていただくほか、コールセンターや事務処理センターを設置し接種に関する問い合わせに対応するなど、ワクチン接種を円滑かつ着実に進めます。

1 事業概要

- (1) 対象者 堺市に住民票がある方 など
- (2) 接種場所 市内の実施医療機関 など
- (3) 接種費用 無料

※接種は、国が定める優先順に従って進めます。

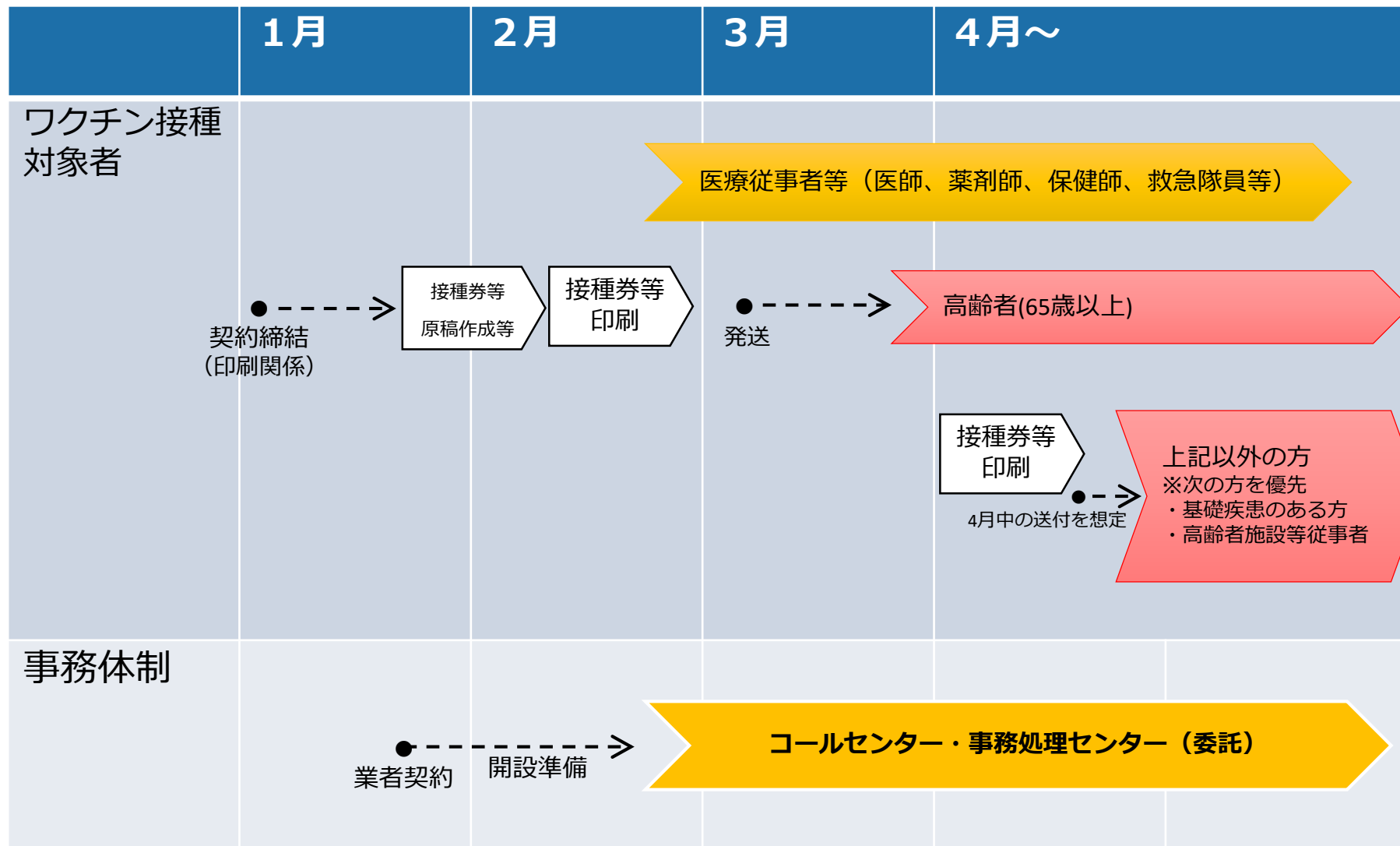
2 令和3年度当初予算額	4,807,693 千円
拡充	(4,807,693 千円)

問 い 合 わ せ 先	担 当 課：健康福祉局 健康部保健所 感染症対策課 電 話：072-275-5306 ファックス：072-275-5387
----------------------------	---

新型コロナウイルスワクチン接種スケジュール（想定）

令和3年2月現在

※国通知等により変更となる場合あり



「新型コロナこころのフリーダイヤル」の開設について —ひとりで抱え込まないで 話してください、あなたの気持ち—

堺市では、新型コロナウイルス感染症への不安やストレスからこころのケアが必要な市民が増えていることに加え、経済や生活問題でも追いつめられることで自殺リスクも高まる状況にあることから、令和2年10月から開設している土日祝日にも対応したフリーダイヤルによる電話相談を令和3年度も引き続き実施します。

1 施策名

新型コロナウイルス感染症に対応した自殺予防電話相談体制の整備

(大阪府、大阪市との共同事業)

2 事業概要

- ・ フリーダイヤルによる電話相談回線の開設
- ・ 市民がよりアクセスしやすいように、土日祝日も開設

【実施期間】令和3年4月から令和4年3月末

【開設時間】9時30分から17時

3 令和3年度当初予算額

2,853千円

問い合わせ先	担当課：健康福祉局 健康部 精神保健課 電話：072-228-7062 ファックス：072-228-7943
--------	--

【大阪府・大阪市との共同事業】

新型コロナウイルス感染症に対応した 自殺予防電話相談体制整備事業

令和3年度予算額：2,853千円
(負担比率 大阪府：大阪市：堺市 = 2：1：0.3)

背景 ・ 目的

- 新型コロナウイルス感染症への対応が長期化することに伴い、不安やストレスからこころのケアが必要な市民が増えていくことが予想される。
- さらに精神面だけではなく、経済・生活問題でも追い詰められることで自殺リスクの高まりにも発展しかねない状況にあることを踏まえ、生きることの包括支援に資する相談体制の整備が求められている。
- 新型コロナウイルス感染症の拡大により失業や倒産などによる経済問題を抱え、精神的に追い詰められた市民にとっては、経済面でも負担なく相談できる窓口が必要である。そのため新型コロナウイルス感染症の影響で精神的に追い詰められた市民向けに、フリーダイヤルによる電話相談窓口を整備し、窓口の周知をリスティング広告等を用いて実施する。

方法

- ・ フリーダイヤルによる電話相談回線（1回線）の開設・実施 《相談-委託》
- ・ 市民がよりアクセスしやすいように、土日祝日も開設。
- ・ 各広報媒体による周知とともに、Yahoo！やTwitter等を用いたリスティング広告も活用して相談窓口を周知する。
- ・ 本事業は、大阪府・大阪市・堺市の共同実施とする。（人口比による負担）

回数等

【実施期間】 令和3年4月～令和4年3月末

【開設時間】 毎日 9時30分～17時（年末年始も含む）

【リスティング広告】 4月上旬～3月中旬まで実施

